

出発日:2025年5月22日(木)

水害から15年ぶりに全線復旧した阿里山鉄道を観光列車「栩悦号(Vivid Express)」で本線走破

観光列車「栩悦号」で行く阿里山鉄道本線走破と台湾糖業鉄道4日間

～山岳路線阿里山鉄道と製糖鉄道蒜頭糖廠五分車に乗車する台湾ナローゲージの旅～



阿里山鉄道観光列車「栩悦号」(写真提供:雄獅旅遊)

ポイント

- (1) 15年ぶりに復旧した阿里山鉄道を観光列車「栩悦号」で本線走破
- (2) 蒜頭糖廠五分車と阿里山鉄道に乗車で台湾ナローゲージを堪能
- (3) 台鉄では自強号と現在では姿を消しつつある莒光号にも乗車
- (4) 台北では国立台湾博物館(鉄道部園区)もご案内
- (5) 航空機付きプランと現地のみプランを設定

行程表

月日	行程
① 5 / 22 (木)	羽田空港ご集合[06:30頃]、各自様でチェックイン 羽田空港[08:55発]→(JAL097便)→台北(松山)空港[11:35着]—(MRT)—台北 [現地のみプラン]台北駅集合(14:20) 台北[午後発]—(自強号)—嘉義[夕刻着]…ローカルレストラン/夕食[夕刻]…ホテル[夜] 【食事(航空付き)】朝:×/昼:機/夕:○ 【食事(現地のみ)】朝:×/昼:×/夕:○ 【宿泊】嘉義駅付近
② 5 / 23 (金)	ホテル[朝発]…嘉義駅 <阿里山鉄道観光列車「栩悦号」で阿里山鉄道本線走破> 嘉義[09:30発]—◇北門[09:36着/09:51発]—◇樟腦寮[10:47着/11:27発]—独立山(三重ループ)—◇梨園寮[11:51着/12:06発]—奮起湖[12:48着/13:50発、昼食]— 多林[14:05着/14:18発]—◇十字路[14:33着/15:03発]—二萬平[15:43着/16:28発] —阿里山[16:45着] 阿里山駅[17:30発]==ローカルレストラン/夕食[夕刻]==ホテル[夜] 【食事(両プラン共通)】朝:○/昼:弁/夕:○ 【宿泊】嘉義駅付近
③ 5 / 24 (土)	ホテル[朝発]==◇阿里山森林鉄道車庫園区(北門駅)==蒜頭糖廠[午前着] <製糖鉄道蒜頭糖廠五分車> 蒜頭糖廠[11:00発]—高鐵嘉義[11:30着] 高鐵嘉義駅[午前発]==嘉義駅[12:50発]—(莒光号516便/車中弁当)—台北[17:16着] …ホテル[夕刻着] 着後自由行動 【食事(両プラン共通)】朝:○/昼:弁/夕:× 【宿泊】台北駅付近
④ 5 / 25 (日)	ホテル[朝発]…◆国立台湾博物館(鉄道部園区)…ホテル[午前着] [現地のみプラン]ホテル着後解散(11:30) ホテル[昼発]—(MRT)—台北(松山)空港[14:20発]→(JAL098便)→羽田空港[18:45着] 【食事(航空付き)】朝:○/昼:機/夕:× 【食事(現地のみ)】朝:○/昼:×/夕:×

■阿里山鉄道(阿里山林業鐵道)
日本統治時代の1899年に木材資源輸送を目的として日本人によって建設された森林山岳鐵道。線路幅762mm、最大勾配62%、最小曲線半径40mの険しい線形で、始発の嘉義は海拔30mで終点の阿里山は海拔2,216mにあり熱帯、亜熱帯、温帯、寒帯と植物生息帯が移り変わる。トンネル47カ所、橋梁72カ所があり、途中の独立山では三重ループ線を有し、現在では観光鐵道として人気を博す。

■阿里山鉄道観光列車「栩悦号(Vivid Express)」
「栩悦号(Vivid Express)」は旧型車両を改装したもので、5両編成、全60席。小グループや団体客用の半個室や360度回転椅子がある展望席などもあり、よりハイグレードな阿里山鉄道の旅を演出する。途中停車駅ではガイドによる周辺観光も行われる(中国語による)。



阿里山鉄道観光列車「栩悦号」(写真提供:雄獅旅遊)

※当行程表は2025年2月14日現在のもので、確定の時刻は最終ご案内書面でご案内いたします。
※阿里山鉄道途中駅の観光は中国語のご案内となります。また座席タイプはご指定いただけません。
※→:航空、一:鉄道、=:バス(車)、…:徒歩、◆:入場観光、◇:下車観光、機:機内食、○:食事も、弁:弁当
※早朝04:00-06:00、朝06:00-08:00、午前08:00-12:00、昼12:00-13:00、午後13:00-17:00
夕刻17:00-19:00、夜19:00-23:00、深夜23:00-04:00

■製糖鉄道蒜頭糖廠五分車
かつて台湾の主産業であった砂糖生産。なかでも日本統治時代の1906年に作られた台湾糖業公司(台糖)蒜頭糖廠は台湾内でも最大規模だった。製糖鉄道蒜頭糖廠五分車は蒜頭糖廠へサトウキビを輸送していた軽便鐵道で、砂糖生産が行われなくなった現在では観光鐵道として再生しているが、当時をしのばせる施設も多く残る。また「五分車」とは世界標準の半分のゲージだったことから呼ばれるようになった。



蒜頭糖廠五分車(写真提供:图片来源为台糖蒜頭糖廠官網)



「栩悦号」(写真提供:雄獅旅遊)



「栩悦号」(写真提供:雄獅旅遊)



「栩悦号」(写真提供:雄獅旅遊)



「栩悦号」(写真提供:雄獅旅遊)

